

大会レポート

JAPAN LADIES TENNIS FEDERATION

桑名杯

小嶋 牧子

矢嶋さんとは去年のフレッシュオープンで急遽ペアを組ませてもらい、これを機に桑名杯にも挑戦しようという事になりました。去年は決勝大会で思うようなテニスができず苦杯をなめました。今年は予選から全勝で優勝することができて本当に嬉しかったです！

南信と中信のペアなので、なかなか練習ができないのが悩みですが、これからも機会があれば一緒に試合に出て挑戦していきたいです。



桑名杯 ベスト 4

ピンクリボン

斉藤 由美子（一般）

「リベンジ」。代表に決まった時、この言葉が頭に浮かびました。ペアの森下さん、そしてチームメイトの下田さん、木島さんと長野県代表として、今度こそ結果を残したいと試合に挑みました。

しかし現実には厳しく、結果、初戦敗退。その後のコンソレーションでは、自らを戒めるつもりでプレーに挑みました。

全国で勝ち上がる難しさと、自らの力不足を改めて感じる大会でした。



ピンクリボン大会 代表選手

下田 ゆかり（50歳）

最近「思い出作りのテニス」をモットーにしております。故障の多い体で練習時間を増やせない中、ペアの木島みどりさんには負担を強いる場面も多くなりましたが、よい思い出が増えました。

決勝大会1回戦は、三重と京都、勝ち上がった京都との対戦でした。力まずに、いつものようにテニスをやる難しさを痛感しました。4人でウェア選びのお茶会は楽しかったし、懇親会のお楽しみ抽選ではペアで同じものが当たるラッキー、ホテルの立体駐車場が故障で車が出せずにんやわんや、ピンクリボン手作り袋でアイデア賞を頂いたり…他にも沢山の楽しい思い出が出来ました。

大会運営される方々、応援に来ようとしてくれた森嶋さん、チームの皆さん、ありがとうございました。